

事務事業 No./名称	■サービス部門 こども-10 私立保育所助成事業 □支援部門		
主管課	保育課	関連課	こどもみらい課
分野名	健康福祉		
目標 (目標値)	地域の子育て支援を行う。 待機児童0人		

人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考 *各年4月1日(住民基本台帳) *対象者数=各年4月1日現在 私立入所児童数
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯	
運営資源状況	事業の対象者数	1597人	1453人	1290人	
	決算値(千円)	593,717	506,357	466,216	
	(国・県)	186,697	137,408	126,420	
	(負担金等)	0	0	0	
	(一般財源)	407,020	368,949	339,796	
	人員配置数	1.0人	1.0人	1.0人	
	人件費(千円)	7,889	8,123	8,713	
協働のパートナー					
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	601,606	514,480	474,929	
	市民1人当りの経費(円)	3,382	2,903	2,680	
	対象者1人当りの経費(円)	376,710	354,081	368,162	

ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒									

指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
待機児童数(各年度4月1日現在・私立保育園分)	○	目標値	5人	5人	5人	5人	0人
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	28人	21人	25人	18人	

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面) (千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		
私立保育所助成事業	593,717	私立保育所助成事業の一部	667,334	今後の方向性	C	理由・手法 平成27年4月に施行予定である、子ども・子育て支援新制度により補助制度の抜本的な見直しが図られることを視野に入れながら、効率的な運営支援による保育事業の推進を図る必要がある。
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	待機児童解消を目指し定員増を図っているが、待機児童の解消には至っていない。更なる工夫、取組が必要である。また、入所児童数の増に伴い、補助金の支出が増えてきているが、神奈川県各市に対する補助金額は減額傾向にあるため、市負担が増となっている。						
課題解決のための取組	待機児童対策として、保育所最低基準を遵守しつつ、保育士の弾力的配置等により、定員を超えた入所児童の受け入れを行った。本事業により私立保育所の経営安定化及び健全化を図ることができた。また、神奈川県各市に対する補助金額の減額交付については、機会を捉え適正な交付を県に要望している。				取組の結果	□解決 ■未解決	
未解決の課題	待機児童の解消。 神奈川県各市に対する補助金額の減額交付。						
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	待機児童の解消に向けて、玉縄・鎌倉地域の子育て支援施設の整備計画を策定しながら、入所枠の拡大を図るとともに、私立保育所に対して運営費の補助を行うことにより、経営の安定化及び健全化を図ることができているが、平成27年4月に施行予定である、子ども・子育て支援新制度により補助制度の抜本的な見直しが図られることを視野に入れながら、効率的な運営支援による保育事業の推進を図る必要がある。				A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ※□事業完了		

評価者名 保育課長 福谷 日登志

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
私立保育所 助成事業 ※□ 事業完了	私立保育所への運営助成。				○	○	○	○	
	主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		69・790	民間保育所運営費補助金	212,932	190,811	○	○	○	○
		69・790	民間保育所運営改善費補助金	253,553	234,357	○	○	○	○
		69・790	延長保育事業等補助金	112,422	106,854	○	○	○	○
		69	障害児保育事業費補助金	10,584	12,957	○	○	○	○
		69	一時預かり事業等補助金	6,530	5,062	○	○	○	○
		69	休日保育事業補助金	1,556	1,556	○	○	○	○
69	保育所児童虐待防止対策緊急強化事業補助金	16,079	7,033	○	○	○	○		
69	保育士等処遇改善臨時特例事業補助金	32,739	35,087	○	○	○	○		
※□ 事業完了									
小事業名 ※□ 事業完了	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									
小事業名 ※□ 事業完了	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									
小事業名 ※□ 事業完了	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な 個別 事業	タイムコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									